



2020年11月13日

各 位

会 社 名 インパクトホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 福井 康夫
(コード番号：6067 東証マザーズ)
問 合 せ 先 代表取締役副社長 寒河江 清人
(TEL. 03-5464-8321)

2020年12月期通期業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、2020年2月14日に公表いたしました「2019年12月期 通期決算短信[日本基準] (連結)」において、未定としておりました2020年12月期 (2020年1月1日～2020年12月31日) の連結業績予想を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 2020年12月期 (連結) 通期連結業績予想数値の公表 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績(A)	百万円 7,909	百万円 514	百万円 △306	百万円 △1,581	円銭 △288.62
今回発表予想(B)	10,000	1,000	未定	未定	未定
増減額(B-A)	2,091	486	—	—	—
増減率(%)	126.4%	194.3%	—	—	—

(2) 公表の理由

2020年12月期の通期連結業績予想につきましては、2019年12月期決算短信の開示時点において、インドでのコンビニエンスストア事業が開始してまだ2年目で成長の予見が困難であるという理由により開示しておりませんでした。

また、上記のみならず、新型コロナウイルス感染拡大による当社グループの事業活動への影響を合理的に見積もることが困難であったこともあり開示しておりませんでした。

しかしながら、第3四半期に差し掛かり、感染拡大の懸念は今後も継続するものの、新型コロナウイルスの当社グループにおける国内外の事業への影響について、新型コロナウイルスの感染拡大が2020年12月期中は収束しないという前提のもと、ある程度合理的に見積もることが可能となったため、今回、売上高及び営業利益について連結業績予想を開示いたしました。特に営業利益に関しましては、第4四半期において大型案件の受注を見込んだ予想となっております。

但し、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益については、現段階において合理的に見積もることが困難なことから、未定といたします。今後開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

以 上